



所得向上と品質の良い安定栽培を目指し  
様々な栽培方法を行っていききたい



## 輝くみらい人

板柳支店管内

神山 慶太さん (37歳)

かみやま

けいた

作付品目：りんご

### ○農業を始めた経緯について

就農する前は別の仕事をしていましたが、20代のときに祖父が主体としてやっていた農業を継ぐ形で就農しました。農業を始めてからたくさんの人と出会うことができ、また青年部に入り、他の地区の農家の仲間が増え、就農して良かったと感じています。

### ○就農した当初について

摘果や摘葉作業などは祖父から教わり、少しずつ栽培方法を学んでいきました。また、仲間や先輩にいつ何の作業をしなければならぬか教えてもらい、1年間のスケジュール帳を作成しました。やるべき作業が明確になり、スムーズに作業ができています。気温の影響などにも対応でき、作業時に役立つので約10年間継続しています。

### ○工夫している点

祖父母が作業を手伝うときがあることで、安全面や作業のしやすさ、効率面を考え、低樹高にしています。高い所は自分が作業し、祖父母は、はしごを使用しなくても作業できるよう工夫しています。

### ○今後の目標

所得向上と経営の安定を図るため、ふじの栽培方法を有袋にしていきたいと考えています。袋をかける手間はかかりますが、有袋栽培は商品価値が高く、傷みにくい、着色も良いというメリットがあるので、有袋栽培を取り入れりんごの高品質栽培に繋がりたいです。